

# 議会だより

5月臨時議会レポート・6月定例議会レポート …… 38～40p  
 議決結果一覧表 …… 40p 7会派と8人が一般質問 …… 41～48p  
 議会運営委員会・各常任委員会の紹介 …… 49p 会派紹介 …… 50p



後列左から 堺剛、船越隆之、木村彰人、森田正嗣、有吉重幸  
 中列左から 入江寿、笠利毅、長谷川公成、神武綾、徳永洋介、宮原伸一  
 前列左から 小島真由美、門田直樹、陶山良尚、橋本健、村山弘行、上疆、藤井雅之

## 議長就任あいさつ

市民の皆様、この度、太宰府市議会第十一代議長に推挙されました橋本健でございます。

現在、日本経済は好転しつつありますが、今だに地方の経済情勢は厳しい状況下にあります。また、少子化と超高齢化社会を迎え、その対策が問われる時代となつてまいりました。

このような中、私ども太宰府市議会は、まずは多くの皆様のご意見や要望を踏まえ、市政の課題解決に全力を尽くし、安心して暮らせる地域社会の実現を目指し邁進してまいります。

さて、議会の人員構成も18名中、新人議員9名が当選されました。今後、執行部の提案に対しましては、議会も是非々で対峙し、皆様に信頼される議会運営に努めてまいります所存であります。

どうか、市民の皆様のご理解とご協力をお願いしまして、議長就任あいさついたします。



議長  
橋本 健



副議長  
陶山 良尚

# 5月臨時議会レポート

# 6月定例議会レポート

平成27年第1回臨時議会（初議会）を5月7日に、第2回臨時議会を5月13日にそれぞれ1日の会期で開催しました。また、第2回定例会を6月3日から6月24日まで、22日間の会期で開催しました。

## 人事

現委員の任期満了に伴い、再任についての意見及び同意を求めるもの

監査委員 藤井 雅之（議会選出）（任期 平成27年5月13日～平成31年4月29日）

筑紫公平委員 筒井 陽雄（筑紫野市）（任期 平成27年7月20日～平成31年7月19日）

## 条例

- ◆太宰府市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例について  
特別史跡として追加指定された推定客館跡につき大宰府跡推定客館地区整備検討委員会を新規設置するため
- ◆太宰府市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について  
住居手当（持ち家分）を平成27年7月1日より段階的に削減を行うため
- ◆太宰府市市税条例等の一部を改正する条例について  
平成27年度税制改正による地方税法の一部改正に伴うもの
- ◆太宰府市長の給与の特例に関する条例の制定について  
市長の公約に基づき、市長の給料月額を減額を行うもの
- ◆太宰府市いきいき情報センター条例の一部を改正する条例について  
地域包括支援センターが、いきいき情報センターに移転することに伴う条例の改正

## 議員発議

- ◆特別委員会（議会広報特別委員会）の設置について  
議会広報の編集・発行を行うため
- ◆特別委員会（政治倫理条例制定特別委員会）の設置について  
政治倫理条例制定の検討のため
- ◆特別委員会（中学校給食調査研究特別委員会）の設置について  
中学校給食の現状、及び今後のあり方について調査研究を行うため
- ◆特別委員会（太宰府市地域交通問題特別委員会）の設置について  
市域における地域交通について調査研究を行い、まちづくりの促進を図るため
- ◆特別委員会（佐野東地区まちづくり及び（仮称）JR太宰府駅設置特別委員会）の設置について  
佐野東地区まちづくり及び（仮称）JR太宰府駅の設置を推進するため
- ◆太宰府市議会会議規則の一部を改正する規則について  
女性議員が活躍できる環境整備として、出産に伴う議会の欠席に関する規定を明確に定め、議会の活性化を図るため

## 予算

### ◆平成27年度一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出それぞれ8億674万円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ248億8,093万円になりました。

費目	予算額	歳出の主なもの
総務費	5,246万9千円	地域コミュニティ推進費（441万9千円）自治基本条例審議会再開のための費用等です。 財政調整基金費（4,568万6千円）今後の起債の償還に充てる財源として減債基金に積み立てるもの。
民生費	2,993万9千円	老人福祉センター管理運営費（2,800万円）空調システムと風呂の給湯ボイラー・循環器を改修するため。
農林水産業費	300万円	市民の森維持管理費（300万円）「太宰府市歴史的風致維持向上計画」の事業計画に基づき、平成12年に整備が完了した「市民の森」の樹木の調査及び伐採、剪定等環境整備を行うため。
商工費	50万円	滞留型観光プログラム業務委託料（50万円）九州国立博物館10周年を記念して、市内の公共施設や観光関連施設などに掲示するフラッグ800枚を制作するため。
土木費	2億3,328万1千円	歴史まちづくり関係用地購入費（8,135万1千円）客館跡地に隣接する土地、約1,500㎡に解説広場や休憩所などの便益施設を整備するための用地購入費。
消防費	122万6千円	消防団関係費（122万6千円）昨年度末退職者の退職金算定の基礎となる勤務年数が当初予算編成時想定より高くなり、122万6千円の不足が生じたため、これに充てるもの。
教育費	4億8,632万5千円	文化スポーツ振興財団関係費（447万3千円）自主事業拡充のための専門コーディネーター嘱託雇用等の人件費。 小学校施設整備費（3億1,150万円）国分小学校の校舎増設のための設計費1,400万円と小学校普通教室にエアコンを整備するための費用2億9,750万円を合わせたもの。 中学校施設整備費（1億3,220万円）太宰府中学校大規模改造工事のための設計費470万円と中学校普通教室にエアコンを整備するための費用1億2,750万円を合わせたもの。

### ◆平成27年度国民健康保険事業特別会計補正予算（専決第1号）

平成26年度太宰府市国民健康保険事業特別会計の歳入不足額10億5,638万2,476円の繰上げ充用のため、歳入歳出予算にそれぞれ10億5,638万3千円を追加し、歳入歳出予算総額がそれぞれ100億2,499万1千円になりました。

景気の低迷等により、保険税収入が減少するなか、医療費に係る保険給付費や後期高齢者支援金、介護費用に係る介護納付金の増加により、歳入不足が生じたものです。

## その他

- ◆陳情第1号「市道15号溝尻・高雄線（通称：東校通り）及び東校通り周辺の地域を文教地区にふさわしい「緑」のある街並みにするよう土地利用を見直す事に関する陳情」・・・建設経済常任委員会に送付
- ◆陳情第2号「太宰府東中学校の通学路である市道15号溝尻・高雄線（通称：東校通り）のT字路の安全対策に関する陳情」・・・建設経済常任委員会に送付
- ◆陳情第3号「太宰府東小学校の横の空地（環境美化センターの下）と高雄公園をつなぐための散策路新設を見直し、話し合いにより地域に分配される予算を有効利用させることを提案する陳情」・・・建設経済常任委員会に送付

会 派 代 表 質 問

**Q** 市は、平成25年3月に条例改正を行い、佐野東地区まちづくり構想検討委員会を附属機関として設置し、昨年11月までの間に計7回の検討委員会を重ねて一定の結論を出した。市はこの検討委員会の方針を踏まえ、庁議、部長会議、さらに経営会議の中で意思確認を行い、これを市の基本的な方針と決定し、前市長、前副市長も地元への説明・協議を行ったところである。民間主導という方針であるが、市がどれだけのことをやるのか、また新駅は要らない考えなのか市長に伺う。

**問** (仮称)JR太宰府駅の設置実現を

太宰府市民ネット  
むらやま ひろゆき  
村山 弘行 議員

・計画的なまちづくりの推進について

**A** 市長(仮称) JR太宰府駅につきましては、佐野東地区まちづくり構想においても重要な要素としております。(仮称)JR太宰府駅を含む佐野東地区のまちづくりは、第五次総合計画において整備を検討すべき地域と位置づけられており、民間主導を基本とした周辺のまちづくりを含めて進めるものと考えております。

議会を傍聴してみませんか 9月定例議会の日程(予定)

- 9月 2日(水) 本会議(提案理由説明) 決算特別委員会
  - 4日(金) 本会議(質疑・委員会付託)
  - 8日(火) 総務文教常任委員会
  - 9日(水) 建設経済常任委員会
  - 10日(木) 環境厚生常任委員会
  - 14日(月) 本会議(一般質問)
  - 15日(火) 本会議(一般質問)
  - 16日(水) 本会議(一般質問予備日)
  - 18日(金) 決算特別委員会
  - 24日(木) 決算特別委員会
  - 25日(金) 決算特別委員会(予備日)
  - 29日(火) 本会議(報告・質疑・討論・採決)
- (本会議は51人、委員会は12人まで傍聴できます)

委員会審査

各委員会における付託案件の審査結果は以下のとおりです。

委員会	議案番号	案件名	審査結果
総務文教常任委員会	議案第47号	太宰府市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決(全員一致)
	議案第48号	太宰府市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決(全員一致)
	議案第49号	太宰府市税条例等の一部を改正する条例について	原案可決(全員一致)
	議案第50号	太宰府市長の給与の特例に関する条例の制定について	否決(賛成少数)
建設経済常任委員会	議案第52号	平成27年度太宰府市一般会計補正予算(第2号)について	原案可決(全員一致)
	議案第46号	市道路線の認定について	可決(全員一致)
環境厚生常任委員会	議案第52号	平成27年度太宰府市一般会計補正予算(第2号)について	原案可決(全員一致)
	議案第51号	太宰府市いきいき情報センター条例の一部を改正する条例について	原案可決(全員一致)
環境厚生常任委員会	議案第52号	平成27年度太宰府市一般会計補正予算(第2号)について	原案可決(全員一致)

全会一致で可決した議案

案件	議案番号	案件名	議決結果
1	議案第41号	専決処分の承認を求めることについて(太宰府市税条例等の一部を改正する条例)	承認
2	議案第42号	専決処分の承認を求めることについて(太宰府市都市計画税条例の一部を改正する条例)	承認
3	議案第43号	専決処分の承認を求めることについて(太宰府市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認
4	議案第44号	太宰府市監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意
5	議案第45号	筑紫公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
6	議案第46号	市道路線の認定について	可決
7	議案第47号	太宰府市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
8	議案第48号	太宰府市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決
9	議案第49号	太宰府市税条例等の一部を改正する条例について	原案可決
10	議案第51号	太宰府市いきいき情報センター条例の一部を改正する条例について	原案可決
11	議案第52号	平成27年度太宰府市一般会計補正予算(第2号)について	原案可決
12	議案第53号	専決処分の承認を求めることについて(平成27年度太宰府市国民健康保険事業特別会計補正予算(専決第1号))	承認
13	発議第2号	特別委員会(議会広報特別委員会)の設置について	原案可決
14	発議第3号	特別委員会(政治倫理条例制定特別委員会)の設置について	原案可決
15	発議第4号	特別委員会(中学校給食調査研究特別委員会)の設置について	原案可決
16	発議第5号	特別委員会(太宰府市地域交通問題特別委員会)の設置について	原案可決
17	発議第6号	特別委員会(佐野東地区まちづくり及び(仮称)JR太宰府駅設置特別委員会)の設置について	原案可決
18	発議第7号	太宰府市議会会議規則の一部を改正する規則について	原案可決

賛否の分かれた議案

(個人ごとの表決結果を賛成○、反対×で表しています)

案件	議案番号	案件名	議決結果	公明党		宰光			真政会		改革の会		市民ネット		新政会		共産党		
				小島真由美	堺剛	船越隆之	陶山良尚	宮原伸一	有吉重幸	入江寿	門田直樹	笠利毅	上疆	森田正嗣	村山弘行	徳永洋介	長谷川公成	木村彰人	神武綾
1	議案第50号	太宰府市長の給与の特例に関する条例の制定について	否決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○

※橋本健議長は本会議における過半数議決では表決権を有しません。

※以下の会派名について、一部省略して記載しています。

- 公明党 公明党太宰府市議団
- 改革の会 太宰府市政改革の会
- 新政会 太宰府新政会
- 市民ネット 太宰府市民ネット
- 共産党 共産党太宰府市議団

**賛成** 公約として市民の支持を得ている。市長のみの報酬減額が条件。

**反対** 70万円の根拠が不明。説明不足。先にやるべきは副市長の人事。

### 日本共産党太宰府市議団 議員 藤井 雅之

- ・子育て支援の推進について
- ・防災・消防体制の整備充実について
- ・学校教育の充実について
- ・観光基盤の整備充実について
- ・市民参画の推進について
- ・市民のための行政運営について
- ・子ども条例の制定について
- ・中学校の図書司書の配置について
- ・子ども医療費の助成拡大について

### 問 早急な待機児童解消への取り組みを

**Q** 4月に、ごじよう保育所が110人の定員増で開園となり、待機児童の解消につながるかと聞いていたが、保育所に入れなかった子どもが120人を超えていると聞いている。その実情をどう捉えているのか。また、今後の待機児童解消に向けての対策について伺う。

**A** 市長 定員増に努めているが、女性の社会進出と潜在的な保育ニーズにより、待機児童の解消に至っていません。今後は、ごじよう保育所の定員まで入所が可能となるよう、保育士の採用に努めるとともに、既存の私立保育園の改築等の際、定員増について協議していく予定です。また、本年4月から始まった子ども・子育て支援新制度に伴い、私立幼稚園の認定ことも園への移行や、届け出保育施設の認可保育所等への移行の申し出があった場合は、認可基準等を十分精査し、認可施設とすることも考えています。

### 公明党太宰府市議団 議員 小畠 真由美

- ・公約について
- ・高齢者福祉の推進について
- ・防災・消防体制の整備充実について
- ・計画的なまちづくりの推進について
- ・職員一人一人の意識改革について

### 問 主要政策実現への道筋を問う

**Q** 荇州市長が選挙中に掲げていた政策について3点伺う。  
①「ハコもの」の象徴である体育複合施設建設について。  
② 中学校完全給食実現までの計画について。  
③ 外郭団体の責任者を公募するとした理由と今後の計画について。

**A** 市長 ①市長就任した日に現地を視察し、施工業者の既発注量、用途変更が設計上困難なこと、多くの市民が期待していることなどにより、現在策定を急いでいる運用計画に基づいて建設を進めます。②教育委員会に中学校給食実現に向けた検討をお願いしました。③外郭団体責任者の選任に当たって、天下りや縁故人事と思われたいよう透明性を保つという意味で公募という表現を用いました。  
教育長 ②市立学校給食改善研究委員会を改めて再開するために、事務作業を進める計画です。

### 真政会 議員 門田 直樹

- ・高齢者福祉の推進について
- ・防災・消防体制の整備充実について
- ・生涯学習について
- ・学校教育の充実について
- ・情報の共有化と活用について

### 問 配食サービスの安全性は

**Q** 本市の配食サービス事業は、在宅生活支援充実のためであるが、利用者へ届ける車に弁当を積み替える場所が不衛生である。現在は西鉄都府楼駅前5号踏切横の県道高架下で行っているが、舗装されておらず風が吹くと土ぼこりが舞う。高齢者支援計画では、生活支援サービスの筆頭に配食サービス事業が載っており、栄養バランスのとれた食事を宅配するとしていますが、食の安全はどうなるのか伺う。

**A** 市長 同事業では、高齢の一人暮らしの方などに夕食を配食することにより、食の確保とあわせて安否確認を行っており、現在1月1日からの3日間以外は配食サービスを行っています。食材確保及び食の安全性を十分に検討の上、信頼のおける事業者へ配食の委託を行い、配食業者と協議の上現在の場所が決まりました。ご指摘の雨、風、ほこり等の不衛生面は、簡易舗装で対応し、よりよい積み替え場所として公共施設などの利用を検討します。

### 宰光 議員 陶山 良尚

- ・市長の公約について
- ・子育て支援の推進について
- ・文化遺産の保存と活用について
- ・観光基盤の整備充実について
- ・市民のための行政運営について

### 問 体育複合施設につき計画通り建設を継続していくのか

**Q** 市長の議員時代の体育複合施設建設に対する発言、そして選挙での公約・訴えを聞くと、市長は体育複合施設には反対の立場であるということが明確である。多くの市民の期待によって当選された以上、公約を守り責務を果たすのが当然と考える。そこで、体育複合施設の建設について公約通り中止されるのか、市長の考えを伺う。

**A** 市長 市長就任の日から工事内容の見直しが可能か検証し、庁舎内部での議論も重ね、その結果、施工業者における下請け等への発注は既に5割を超えるほど工事は進捗しており、工事を中止するのは現実的ではなく、他施設への変更も難しいことが分かりました。また、就任後、施設完成を心待ちにしている多数の方がおられることも分かりました。以上を総合的に勘案した結果、この施設は建設を進めていくべきとの結論に至りました。

### 太宰府市政改革の会

もりた まさつぐ  
森田 正嗣 議員

- ・ 市民参画の推進について
- ・ 防災・消防体制の整備、充実について

### 問 自治基本条例と市民参画の支援は

**Q** 本市を取り巻く社会情勢のもとで、どのような方向性を持った自治基本条例が望ましいと考えるか。

また、これからの地域コミュニティ活動に対する支援のあり方について伺う。

**A** 市長 社会情勢の変化や高齢化の急激な進行、地域活動の担い手不足など、多様で複雑化する課題に立ち向かっていくための仕組みが、協働のまちづくりです。市民と行政など、お互いの関係を再構築し、今後の市政を進めて行く上での規範となる条例になればと考えております。

これまでも地域づくり課において、職員1人が2校区ずつ担当して、活動支援を行ってまいりました。今後は、地区公民館活動の活性化を支援するとともに、地域コミュニティづくりを推進・支援してまいります。

### 太宰府新政会

は せ が わ こうせい  
長谷川 公成 議員

- ・ 高齢者福祉の推進について
- ・ 防災・消防体制の整備、充実について
- ・ 生涯学習の推進について
- ・ 学校教育の充実について

### 問 地域包括支援センター跡の活用は

**Q** 地域包括支援センターの充実については、高齢者の皆さんの利便性を高めるため、6月にいきいき情報センター1階に移転するとの評価はある。移転について一定の評価はするが、地域包括支援センターが移転した跡地の利用について伺う。

**A** 市長 現在の向佐野にある地域包括支援センターは、地域包括支援センター事務室と地域活動センター「あす・ラック工房」の作業所等が使用しています。この地域包括支援センターは6月下旬からより利用しやすく、交通の利便性の高いいきいき情報センター1階に移転します。

センター跡の1階部分は地域活動支援センター「あす・ラック工房」、協働わーくすエ・コラボに貸し出す予定です。また、2階部分については、体育協会など関係団体と協議しながら検討していきます。

## 個人質問



**問** これからの中学校教育は  
徳永 洋介 議員

**Q** ①友好都市奈良との交流目的による中学校の修学旅行と、奈良市から太宰府市への修学旅行の計画について伺う。  
②来年度から実施される中学校の2学期制と、教育相談の実施状況について伺う。

**A** 教育長 ①今年度から中学校の修学旅行の目的は奈良市に変更になります。②また平成28年度から中学校も2学期制へ移行し、市内の小中学校は全て、同じ学期制になり、小中連携を生かした教育課程を構築していくことを目標として取り組んでまいります。

**部長** ①4中学校とも実施要綱をもとに具体的な計画を立てて、修学旅行を実施していくことになります。また、現在のところ、奈良市から太宰府市への修学旅行計画はありません。②教育相談は、6月・10月・12月の年3回、学級担任等が全生徒を対象に行っています。



#### 質問項目

- ◇中学校の修学旅行について
- ◇中学校の2学期制について



**問** 元気づくりポイント事業の運用方法は  
長谷川 公成 議員

**Q** 今年6月1日開始の元気づくりポイント事業について3点伺う。  
①なぜ事業期間が平成28年2月29日までなのか。  
②この事業に携わる運営スタッフのポイント付与はどのようなものか。  
③ポイントの押印や補助カードの配布は職員が行うのか。

**A** 部長 ①年度内に商品券交換代金を確定して、商品券発行元である商工会に支払いを完了させる必要があるため、この事業期間に設定しました。今後は3月1日から次の2月末までの1年間で行っていきます。

②運営スタッフにもポイントを付与します。③基本的には担当職員が講座、教室などに出向いて、押印・補助カード配布を行います。多くの方が参加される事業等については、大変受付の混雑が予想されますので、地元の皆様方にも協力依頼をしたいと考えています。

元気づくりポイント事業の運用方法に関する資料画像

#### 質問項目

- ◇元気づくりポイントについて



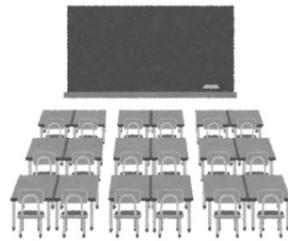
**問** 早急な空調設備設置を  
上 議員

**Q** 全小中学校の空調設備の設置について4点伺う。

- ①なぜ予算項目名を各校舎等補修工事としたのか。
- ②この事業の特定財源がなぜ地方債のみなのか。
- ③工事施工の際は学校ごとに地場業者に分割発注すべきと考えるがどのような考えか。
- ④空調設備の設置工事の時期は。

**A** 総務部理事 ①例年、学校施設の工事関係予算は、各校舎等補修工事において一括計上しております。

- ②文部科学省所管の学校施設環境改善交付金を要望しておりますが、国の予算が大幅に縮小されたことから結果的に空調に関して採択されなかったため、地方債のみになりました。
- ③地域経済の活性化を考慮し、複数校区に分割して地場業者に発注する方向です。
- ④空調機器や技術者の確保が厳しく、工期の設定に苦慮していますが、夏休み期間中の完成を目標にしています。



**質問項目**

- ◇全小中学校の普通教室への空調設備の設置について
- ◇東小学校教室の窓の網戸設置について
- ◇体育複合施設の建設について



**問** 利用しやすい交通システムづくりに向けて  
堺 議員

**Q** 公共交通の利便性の向上と利用促進の観点から2点、市長の見解と市の方向性を伺う。

- ①観光に起因する交通渋滞が市民の負担となっており現在、具体的な対策案はあるのか。
- ②公共施設へのアクセスを改善し高齢者の外出を支援するため、コミュニティバスまほろば号を隣接市境をまたいで運用する可能性は。

**A** 市長 ①今年度は歴史と文化の環境税事業として渋滞発生の原因等の調査研究を行います。

- ②隣接市境への乗り入れ等については、潜在的なニーズのあることは市としても把握しています。現地調査も行いますが、現時点では課題が多いと判断しています。なお今年度より、筑紫地区において各市町担当課による情報共有、意見交換を行うことになっていきます。



**質問項目**

- ◇計画的なまちづくりの推進について
- ◇地方創生について



**問** 友好都市との姉妹校交流は  
宮原 議員

**Q** 国際交流・友好都市交流の推進の中で、奈良市、多賀城市、中津市と友好関係を結び、相互訪問等の交流を進めていくとのことだが、国際理解教育については述べられなかったのでは。

水城西小学校、太宰府西小学校、本市と姉妹都市提携を行っている扶餘郡の百済初等学校、百済中学校と、生徒の相互訪問を行っている。その中で、生徒たちは、韓国の風習、教育の現場を体験し、貴重な文化交流をしている。このように築いた韓国との姉妹校交流の今後について伺う。

**A** 市長 国際理解教育の推進を支援する立場で、国際交流協会等と連携を図りながら、姉妹校交流を推進して行きたいと考えております。

教育長 現状では、近年、互いの学校のスケジュール調整の不調等で、交流事業が難しくなっています。今後は、交流のあり方を含めてこれらの課題をクリアしながら進めてまいります。



**質問項目**

- ◇国際交流・友好都市交流の推進について



**問** 利用しやすい保育園サービス  
笠利 議員

**Q** 保育所の一時預かり事業について3点伺う。

- ①ごじょう保育所の一時預かり事業は実施できているのか。
- ②太宰府市子ども・子育て支援事業計画では、年度内に新たに2か所での一時預かり事業が計画されている。それはどこで、いつ予定されているのか。
- ③市内どこに住んでいても利用しやすい保育サービスの配置のあり方は、どのように計画されているのか。

**A** 部長 ①現在、保育士の確保に苦慮しており、一時預かり保育及び定員までの入所に対応できていません。

- ②これまで子育て支援センターにおいて預かり事業を行っていますが、新規には大佐野にある「ゆたか保育園」で事業実施を予定しています。
- ③既存の保育所では定員以上の保育を行っており、保育士の確保が難しく、新設する保育所でも実施してきませんでした。待機児童解消を最優先課題としており、今後現場の状況を確認しながら取り組んでまいります。



**質問項目**

- ◇小中学校のエアコン設置について
- ◇保育園の一時預かり保育について
- ◇市民プールの運営について
- ◇いきいき情報センターのトレーニングジムの管理委託者変更について
- ◇市のホームページ上の情報提供のあり方について

## 議会運営委員会・各常任委員会の紹介

### 議会運営委員会



(後列左から) 小島真由美、船越隆之、神武綾  
(前列左から) 門田直樹、村山弘行(委員長)、  
長谷川公成(副委員長)、上疆

### 総務文教常任委員会



(左から) 有吉重幸、神武綾、門田直樹(委員長)、  
長谷川公成(副委員長)、徳永洋介、森田正嗣

### 建設経済常任委員会



(左から) 堺剛、橋本健、上疆(委員長)  
宮原伸一(副委員長)、村山弘行、入江寿

### 環境厚生常任委員会



(左から) 木村彰人、船越隆之、小島真由美(委員長)  
藤井雅之(副委員長)、笠利毅、陶山良尚

## 特別委員会の紹介

### 政治倫理条例制定特別委員会

<設置目的> 政治倫理条例の制定を検討する

<委員構成>

委員長：門田直樹  
副委員長：森田正嗣  
委員：橋本健・村山弘行・藤井雅之・陶山良尚・  
笠利毅・有吉重幸・堺剛

### 中学校給食調査研究特別委員会

<設置目的> 中学校給食の現状・今後について調査研究を行う

<委員構成>

委員長：神武綾  
副委員長：徳永洋介  
委員：長谷川公成・小島真由美・上疆・宮原伸一・  
笠利毅・入江寿・船越隆之

### 太宰府市地域交通問題特別委員会

<設置目的> 地域交通について調査研究を行い、  
まちづくりを促進する

<委員構成>

委員長：長谷川公成  
副委員長：船越隆之  
委員：門田直樹・神武綾・上疆・徳永洋介・有吉重幸・  
木村彰人・堺剛

### 佐野東地区まちづくり (仮称) JR 太宰府駅設置特別委員会

<設置目的> 佐野東地区まちづくり及び(仮称)  
JR 太宰府駅の設置を推進するため

<委員構成>

委員長：村山弘行  
副委員長：藤井雅之  
委員：橋本健・陶山良尚・小島真由美・宮原伸一・  
入江寿・森田正嗣・木村彰人



木村 彰人 議員

問

市民が満足する  
公共施設であるために

Q

市役所には、サービス等を等しく提供し、市民の満足度を最大限に高めることが求められる。太宰府市では地域包括支援センターが、いきいき情報センターへ移転したり、ごじょう保育所が新設・移転したりと、公共施設の再配置が行われている。そこで、公共施設の現状を含め、その再配置計画についての考え方と、進捗状況について伺う。

A

総務部理事 殿  
しい財政状況の下、少子高齢社会における多様な市民ニーズに対応するため、現在、公共施設等総合管理計画の策定を進めています。

この計画は、総務省の指導の下、地域の実情に応じて総合的かつ計画的に公共施設を管理するためのものであり、平成28年度末を目途に策定を進めています。この計画により、将来の公共施設のあり方が明らかになるかと考えております。

#### 質問項目

- ◇公共施設の再配置計画について
- ◇体育複合施設の多機能化について



Q

体育複合施設に関連して、アリーナの空調設備や移動式観覧席など、予算の増額が見込まれる設備について伺う。

A

市長施設の活用計画並びに利用料金の設定等見直しを7月中旬には終える予定です。その上で、予算の増額が必要な場合は、所定の手続きをとりまします。またランニングコストについても、利用計画に照らし再試算を行う予定です。

渋滞については、主催者と事前打ち合わせを行い、進入路や退出路を参加者へ通知し、大会当日は車両誘導と併せて公共交通機関の利用もお願いいたします。なお、長期的な交通対策としては、佐野東地区のまちづくりで対応していきます。

#### 質問項目

- ◇体育複合施設について
- ◇国民健康保険税について
- ◇同和対策事業について
- ◇シルバー人材センター前の踏切について



問

体育複合施設建設の今後は

藤井 雅之 議員

公明党太宰府市議団	宰 光	真 政 会
○小島 真由美 堺 剛	○船越 隆之 陶山 良尚 宮原 伸一 有吉 重幸 入江 寿	○門田 直樹 笠利 毅
太宰府市政改革の会	太宰府市民ネット	太宰府新政会
○上 疆 森田 正嗣	○村山 弘行 徳永 洋介	○長谷川 公成 橋本 健 木村 彰人
日本共産党太宰府市議団	<div style="background-color: #00a09a; color: white; padding: 10px; text-align: center;"> <h2 style="margin: 0;">会派構成 〈7会派〉</h2> <p style="margin: 0;">※○印は代表者</p> </div>	
○神武 綾 藤井 雅之		

### 市民の皆様へ

太宰府市議会議員1人が公職選挙法違反により議員辞職をいたしました。

誠に遺憾なことであり、市民の皆様にご迷惑、ご心配をおかけしたことを、心から深くお詫び申し上げます。議会に対する不信を招き、信頼を著しく失墜させたことは、市民の負託に応える議員の立場からすれば許されない行為であると重く受け止めております。

このような不祥事が起こることのないよう、議会として議員一人ひとりが公人としての責任と自覚を再認識し、速やかに市民の皆様への信頼を回復すべく、改めて政治倫理について論議してまいります。

議長 橋本 健

### ◆編集後記◆

この号から、今期4年間の議会広報の作成に関わります。メンバーは、2期目の議員1名のほか、1期目の議員6名が担当いたします。

議会広報の役割は、議会で何が議論されているかをお知らせするとともに、分かりやすい紙面構成を通じて市民の皆様と議会とを身近なものにする点にあると考えております。

今後、分かりやすい紙面とほとんどなものを研究しその成果を皆様にお伝えできればと考えております。

皆様本報告を手にとられる頃は8月の暑い盛りになります。お身体に気をつけてお過ごしください。

(委員一同)

### 議会広報委員会



左から 堺剛、宮原伸一、森田正嗣(委員長)、木村彰人(副委員長)、笠利毅、徳永洋介、陶山良尚